

札幌市立山鼻南小6年生 キャリア教育 “アナウンサーの仕事”を8年連続で伝える

2024年2月8日（木）

札幌市立山鼻南小学校で2月8日(木)、林和人アナウンサーが「総合的な学習の時間」にて職業講話を行いました。これは進路探求を目的としたキャリア教育の一環で、6年生50人が参加し、滑舌練習や短い原稿をみんなの前で一人一人読むことを実際に体験。アナウンサーの役割を理解したり、働くやりがいをそれぞれ感じていました。また林アナウンサーは授業の後に一緒に給食を食べて「食リポ」を披露するなど、児童らと交流を深めました。林アナウンサーは「最終学年として『アンカー』を学年のテーマにしていると聞き、共通点を感じました。様々なスタッフの思いを受け取って最後に伝える立場というアナウンサーの役割をより身近に感じて感じてもらえたのでは。」と話していました。

